

平成24年度 事業報告書

自 平成24年4月1日
至 平成25年3月31日

東京都中央区築地3丁目11番6号
(一財) 日本モーターサイクリススポーツ協会 (MFJ)

平成24年度事業報告

I. 会員の登録状況

1. ライセンス会員数

今年度より、WEB申請システムを導入、約90%がWEBによる申請となった。

		2011年実数	2012年計画値	2012年実数	計画比	実数比
会員数	競技会員	16,515	15,500	15,615	101%	95%
	エンジョイ会員	3,173	3,000	2,897	97%	91%
	合計	19,688	18,500	18,333	100%	93%

※2012年合計数は競技ライセンスとエンジョイ同時取得者179名

2. 各種目のライセンス発行枚数 (平成25年3月31日現在)

① ロードレース 5,931枚 (昨年6,402枚) 前年対比93%

種目	区分	10年度	11年度	12年度	前年対比
ロードレース	国際	851	808	836	103%
	国内	3982	3708	3,525	95%
	フレッシュマン	2054	1794	1,514	84%
	ジュニア	85	92	56	60%
	計	6972	6402	5,931	93%

② モトクロス 1,987枚 (昨年2,210枚) 前年対比90%

種目	区分	10年度	11年度	12年度	対比
モトクロス	国際A級	158	165	163	99%
	国際B級	468	462	458	98%
	国内A級	256	278	302	109%
	国内B級	719	693	624	90%
	ジュニア	565	523	401	77%
	PC	95	89	39	44%
	計	2,261	2,210	1,987	90%

③ トライアル 1,464枚 (昨年1,521枚) 前年対比96%

種目	区分	10年度	11年度	12年度	対比
トライアル	国際A級	139	133	131	98%
	国際B級	374	358	366	102%
	国内A級	380	405	414	103%
	国内B級	625	613	547	89%
	ジュニア	9	12	6	50%
	計	1,527	1,521	1,464	96%

④ スノーモビル 217 枚 (前年 271 枚) 前年対比 80%

種目	区分	10 年度	11 年度	12 年度	対比
スノーモビル	A 級	87	92	83	90%
	B 級	143	152	113	74%
	ジュニア	25	27	21	78%
	計	255	271	217	80%

⑤ スーパーモタード 375 枚 (前年 408 枚) 前年対比 92%

種目	区分	10 年度	11 年度	12 年度	対比
スーパーモタード	A 級	248	236	249	106%
	B 級	201	172	126	73%
	計	449	408	375	92%

⑥ エンデューロ 265 枚 (前年 223 枚) 前年対比 119%

種目	区分	10 年度	11 年度	12 年度	対比
エンデューロ	国際	54	64	76	119%
	国内	82	159	189	119%
	計	136	223	265	119%

⑦ ピットクルー 7,576 枚 (前年 7,706 枚) 前年対比 98%

種目	10 年度	11 年度	12 年度	対比
ピットクルー	8,318	7,706	7,576	98%

⑧ 競技役員 5,179 枚 (前年 5,609 枚) 前年対比 92%

種目	10 年度	11 年度	12 年度	対比
役員・講師	5,823	5,609	5,179	92%

4. 賛助会員

今年から個人会員 (スポーツパートナー) を新設。

	H23年		H24年	
法人会員	68件(70口)	7,000,000	62件(71口)	7,100,000
個人会員			6件(6口)	60,000

5. 年間プレス登録者

	ランク	2011 年	2012 年	前年比
プレス	A	91	80	88%
	B	19	12	63%
	合計	110	92	84%

Ⅱ. モーターサイクルスポーツ事業

1) MFJ 公認・承認競技会（講習会含む）の都道府県別申請状況

競技会申請数は公認競技会 436 大会（昨年 435 大会）承認競技会 109 大会（昨年 129 大会）合計 545
大会で申請数の前年比 100%

加盟 団体	公認競技会									承認競技会									合計	中止	開催 数
	R D	M X	T R	S N	S M	E D	講 習 会	走 行 会	小 計	R D	M B	M X	T R	S N	E D	D T	G O	小 計			
北海道	4	13	8	3	0	5	14	2	49	1	7	0	0	1	3	0	0	12	61	0	61
東北	5	11	14	1	2	5	26	4	68	2	8	12	3	0	0	0	0	25	93	0	93
関東	13	22	25	2	4	1	27	5	99	6	7	0	8	0	1	2	4	28	127	2	125
中部	8	10	15	0	1	0	21	1	56	6	6	0	6	0	0	0	0	18	74	0	74
近畿	0	9	10	0	4	0	11	1	35	0	0	0	1	0	0	0	0	1	36	5	31
中国	6	10	20	0	6	1	13	0	56	3	5	3	4	0	9	0	1	25	81	1	80
四国	0	8	8	0	0	1	7	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	2	22
九州	7	8	10	0	6	2	16	0	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	4	45
合計	43	91	110	6	23	15	135	13	436	18	33	15	22	1	13	2	5	109	545	14	531
前%	100	98	102	100	82	150	99	130	100	90	85	75	147	25	68	40	71	84	97	23	105
11年	43	93	108	6	28	10	137	10	435	20	39	20	15	4	19	5	7	129	564	60	504
10年	44	97	119	5	31	4	146	16	462	19	40	22	25	8	37	6	5	162	624	31	593

2) 競技会開催状況

(1) ロードレース

① 世界選手権/特別競技会

(文科省・観光庁後援事業)

格式	開催日	大会名	観客数			前年比
			12年	11年	10年	
世界選手権	7月28日～31日	鈴鹿8時間耐久ロードレース	105,000	106,000	107,000	99%
	10月1日～3日	MotoGP 日本グランプリ	59,438	53,212	64,843	112%

② 全日本選手権

- ・ 文部科学大臣杯は中須賀選手(JSB1000チャンピオン)が獲得した。
- ・ 全戦文科省・観光庁後援事業 ・全戦FIM公認国際競技会

	開催日	会場	観客数	JSB	GP2	ST600	GP3	GP-M	計
第1戦	4月1日	もてぎ	15,000	25	17	38	45		125
第2戦	4月15日	鈴鹿2&4	43,000	43					43
第3戦	5月13日	筑波	16,100	25	19	39	42		125
第4戦	5月27日	AP2&4	17,105			41			41
第5戦	8月5日	もてぎ2&4	26,000		17		41		58
第6戦	8月26日	SUGO	5,100	22	17	37	43		119
第7戦	9月9日	オートポリス	17,890	28	16		40		84
第8戦	10月7日	岡山国際	8,000	28	21	36	43		128
第9戦	10月28日	MFJ-GP 鈴鹿	18,000	32	18	33	29		112
合計			166,195	203	125	224	283		835
1大会平均			18,466	29	18	37	40		98
前年(平均)			18,368	31	17	46	33	33	106
前年対比			101%	94%	106%	80%	121%		92%

③地方選手権（ナショナル・インター）・承認ロード競技会

施設	公認競技会				承認競技会			
	大会数	参加台数			大会数	参加台数		
		総台数	平均	前年比		総人数	平均	前年比
十勝	4	25	6	78%	5	235	47	140%
SUGO	4	98	25	99%	6	472	79	107%
筑波	5	330	66	102%	9	937	104	88%
もてぎ	3	156	52	95%	2	407	203	175%
鈴鹿	5	405	81	102%	7	774	111	74%
岡山	4	120	30	80%	5	464	93	88%
九州	3	104	35	100%	1	27	27	68%
2012 合計	28	1238	44		35	3316	95	
2011 合計	31	1354	44		43	4444	103	
前年比	90%	91%	100%		81%	75%	92%	

支部	承認ミニバイク			
	大会数	参加人数		
		総人数	平均	前年比
北海道	6	242	40	133%
東北	8	125	16	53%
関東	10	692	69	43%
中部	4	112	28	44%
近畿	0			
中国	6	513	86	112%
四国	0			
九州	0			
2012 合計	34	1684	50	76%
2011 合計	46	3049	66	
前年比	74%	55%	76%	

(2) モトクロス

① 全日本選手権

(最終戦は文科省・観光庁後援事業)

場所	開催日	観客数	台数	国際 B 級		国際 A 級		レディ ス	チャイル ド	J85	他
				IB2	Open	IA-1	IA-2				
九州	4月8日	7,800	256	65	57	31	41	28	13	21	
関東	4月22日	10,500	346	93	93	32	40	50	19	19	
中国	5月13日	7,150	329	72	74	37	38	42	25	41	
SUGO	5月27日	3,600	297	89	84	34	39	43	8		
北海道	6月17日	3,200	325	51	49	29	35	30	9	18	104
東北	7月1日	2,600	268	64	63	32	34	40	12	23	
近畿	9月9日	8,200	334	79	75	33	37	45	23	42	
中国	10月7日	5,400	317	69	68	33	39	39	34	35	
MFJGP	10月21日	4,620	349	88	84	36	41	49	17	34	
合計		53,070	2,821	670	647	297	344	366	160	233	
平均		5,897	313	74	72	33	38	41	18	29	
前年		7,661	302	75	75	27	44	41	15	28	
対比		77%	104%	99%	96%	122%	86%	100%	120%	104%	

② モトクロス全国大会 (文科省・観光庁後援事業)

開催日：2012年8月5日(日) 総参加台数 243台

NA2	NA-open	NB2	NB-open	J85	他
35	35	37	37	49	50

③ 地方競技会

地区	年度	2012 地方選手権モトクロス			
		ライセンス	大会数	総参加	平均台数
北海道	2012年	241	9	1,489	165
	2011年	250	9	1,666	185
	前年比	96%	100%	89%	89%
東北	2012年	202	7	860	123
	2011年	225	5	624	125
	前年比	90%	140%	138%	98%
関東	2012年	496	8	1,750	219
	2011年	560	8	1,643	205
	前年比	89%	100%	107%	107%
中部	2012年	324	10	1,728	173
	2011年	374	10	1,579	158
	前年比	87%	100%	109%	109%
近畿	2012年	182	8	708	89
	2011年	232	10	944	94
	前年比	78%	80%	75%	95%
中国	2012年	186	8	922	115
	2011年	194	8	963	120
	前年比	96%	100%	96%	96%
四国	2012年	101	8	594	74
	2011年	118	8	741	93
	前年比	86%	100%	80%	80%
九州	2012年	161	7	665	95
	2011年	203	6	641	107
	前年比	79%	117%	104%	89%
全体	2012年	1893	65	8,716	134
	2011年	2156	64	8,801	138
	前年比	88%	102%	99%	97%

(3) トライアル

① 世界選手権

(文科省・観光庁後援事業)

格式	開催日	大会名	観客数		
			12年	11年	10年
世界選手権	6/3-4	トライアル世界選手権日本 GP	11,500	7,500	12,000

② 全日本選手権

	開催日	場所	観客数	台数	IB	IA	IA-S	前年比
第1戦	3月11日	関東	2500	109	58	40	10	中止
第2戦	4月22日	近畿	1960	135	83	41	10	中止
第3戦	5月13日	九州	1,700	89	44	33	10	103%
第4戦	7月15日	北海道	400	68	36	21	10	100%
第5戦	9月9日	中国	1500	114	69	24	10	300%
第6戦	10月14日	中部	2,800	119	65	42	10	104%
第7戦	10月28日	東北	650	97	51	35	10	100%
合計			11,510	731	406	236	70	
1大会平均			1644	104	58	34	10	
前年対比			139%	110%	109%	107%	104%	

③ 地方選手権

地区	年度	2012年地方選手権トライアル			
		ライセンス	大会数	総参加	平均台数
北海道	2012年	58	7	243	35
	2011年	54	6	190	32
	前年比	107%	117%	128%	109%
東北	2012年	111	8	551	69
	2011年	109	7	386	55
	前年比	102%	114%	143%	125%
関東	2012年	402	8	775	97
	2011年	420	8	818	102
	前年比	96%	100%	95%	95%
中部	2012年	235	9	696	77
	2011年	256	9	832	92
	前年比	92%	100%	84%	84%
近畿	2012年	227	7	577	82
	2011年	239	8	709	89
	前年比	95%	88%	81%	92%
中国	2012年	157	10	607	61
	2011年	182	10	686	69
	前年比	86%	100%	88%	88%
四国	2012年	72	8	369	46
	2011年	81	8	337	42
	前年比	89%	100%	109%	110%
九州	2012年	144	9	523	58
	2011年	155	8	493	62
	前年比	93%	113%	106%	94%
全体	2012年	1406	66	4,341	64
	2011年	1495	70	4,451	70
	前年比	94%	94%	98%	91%

(4) スノーモビル

年度	開催地	開催日	観客数	台数	B	SC	A	J	他
第1戦	苗場	1月29日	2,000	106	42	23	33	6	2
第2戦	長野	2月5日	200	90	35	19	29	7	0
第3戦	ウイスユー	2月12日	800	110	51	23	31	5	0
第4戦	土別	2月19日	600	108	44	23	35	6	0
第5戦	青森	2月26日	2,000	120	57	24	39		0
第6戦	ウイスユー	3月4日	900	133	58	23	45	7	0
年間合計(6戦)			6,500	667	287	135	212	31	2
1大会平均(6戦)			1083	111	48	23	35	6	2
前年平均			908	130	55	20	36	9	70
前年対比			119%	85%	87%	115%	97%	67%	3%

(5) スーパーモタード

① MOT01 オールスターズ

	開催日	場所	観客数	台数	moto1PRO	moto1OPEN	moto 2	併催エリア	承認
第1戦	4月15日	美浜	500	81	18	27	17	19	
第2戦	4月29日	琵琶湖	600	50	13	19	18		
第3戦	6月3日	伊那	350	90	19	23	22	26	
第4戦	6月24日	エビス	350	61	11	16	15	19	
第5戦	7月29日	タカタ	580	63	15	25	23		
第6戦	8月19日	SUGO	100	74	14	18	15	19	
第7戦	9月16日	HSR	200	77	13	24	22	11	7
第8戦	11月4日	もてぎ	300	59	17	24	18		
合計			2,980	502	92	151	137	107	7
1大会平均			373	63	15	22	19	21	7
前年平均			398	69	13	22	19	27	8
前年対比			94%	91%	115%	100%	100%	78%	88%

③ MOT01 エリア（地方選手権）を下記7エリアで開催。

エリア	大会数	総台数	平均
関東・東北エリア	6	348	58
中部・近畿エリア	4	132	33
中国・四国エリア	5	118	24
九州エリア	3	112	37
沖縄エリア	3	65	22
合計	21	775	37
2011年	23	806	35
前年対比	56%	74%	105%

(6) エンデューロ

	開催日	場所	合計 台数	全日本				承認
				インターナショナル		ナショナル		
				A	B	N	W	
第1戦	3月17-18日	SUGO<東北>	125	15	19	43	4	44
第2戦	5月4日	大倉牧場跡地<東北>	127	13	14	41	2	57
第3戦	9月22日-23日	日高<北海道>	86	11	15	26	6	28
第4戦	9月4日	阿蘇<九州>	中止					
※昨年は5戦	合計		338	39	48	110	12	129
	1大会平均		113	13	16	37	4	43
	前年平均		79	12	13	26	5	40
	前年対比		143%	108%	123%	142%	80%	108%

3) 代表選手派遣事業

(1) モトクロス・オブ・ネーションズ（国別対抗世界選手権）

モトクロス委員会にて選手の選抜並びに代表チームの認定を行った。

- ・ 開催日：9月29日～30日 開催国：ベルギー（Lommel）
- ・ 代表チーム（MX1 小方 誠、MX2 竹中純矢、MXOpen 小島庸平） 順位：33か国中26位（昨年13位・35か国中）

(2) トライアル・デ・ナシオン（国別対抗世界選手権）

トライアル委員会にて選手の選抜を行ったが体制が組めず休止。

(3) アジア・ネーションズ・オブ・ロードレーシング（アジア国別対抗戦）

	開催日	開催国	参加国	順位
第1戦	8月22日	日本	7	7
第2戦	8月29日	台湾	10	5
第3戦	10月10日	タイ	7	6

(4) ISDE（国際6日間エンデューロ）

エンデューロ委員会にて選手の選抜並びに代表チームの認定を行ったが本年は出場せず。

4) 全日本選手権ランキング表彰式典

全日本ランキング表彰式典を2012年12月16日（日）に東京・大手町の日経ホールにて開催。

Ⅲ 補 助 金 事 業

1. (財) JKAオートレース

- | | | |
|--------------------|-------|------------|
| 1) 国内競技規則書（平成25年版） | 交付申請額 | 5,460,000円 |
| | 交付額 | 3,530,000円 |
| 2) MFJレディースロードレース | 交付申請額 | 1,997,000円 |
| | 交付額 | 1,301,735円 |

2. 独立行政法人日本スポーツ振興センター「スポーツ振興くじ助成事業」

1)平成24年度ドーピングコントロール	交付申請額： 3,094,763 円
	交 付 額： 2,785,000 円
2)平成24年度MFJロードレースアカデミー	交付申請額： 806,000 円
	交 付 額： 806,000 円

IV. モーターサイクルスポーツの普及振興

1) 普及強化事業

① MFJロードレースアカデミー in Motegi (7期目)

主催：(一財)日本モーターサイクルスポーツ協会 ※スポーツ振興基金助成金事業

会場：栃木県・ツインリンクもてぎ 期間：2012年4月～10月 受講料：18万円

内容：・会期を年間7回(9日間)に変更

- ・年間参加(18歳以下)=5名(昨年14名)今年からスポット参加を募集(年齢問わず)：延べ28名。年少者だけでなく初心者を受け入れ、底辺の拡大を計った。

1. 岡山国際の「MFJアカデミーWEST」に車両貸与等協力

② MFJトライアルアカデミー

5期目を迎える標記アカデミーを下記のように開催した。

- ・ 主催：(一財)日本モーターサイクルスポーツ協会
- ・ 会場：茨城県・真壁トライアルランド
- ・ 対象：若手ライダー(9歳～20歳)・女性・入門者 アカデミー1クラス
国内B級～国際B級(年齢/性別制限なし) アカデミー2クラス
- ・ 受講者：16名(昨年17名)
内訳 アカデミー1クラス 9名 アカデミー2クラス7名
- ・ 期間：2012年11月～2013年1月 車両：持ち込み 受講料：11万円

③ MFJレディースロードレース

筑波サーキットでレースを3回、講習会を3回開催 筑波では自己所有車両での参加が増加し、レースとして定着しつつあることが伺える。

	第1回 3月17日	第2回 6月30日	第3回 10月6日	合計	平均
2012年	25	26	29	80	27
2011年	中止	22	22	44	22
前年比		118%	132%		123%

施設主催でスポーツランドSUGOと鈴鹿でも開催され地域的な広がりが見られた。

④ アジア国別対抗ロードレース

スポーツランドSUGOにて開催。ヤマハ発動機より貸与された車両を使用

開催月日：2012年8月25日(土)26日(日)

開催場所：スポーツランドSUGO クラス：YZFR15ワンメーカー

主催：(一財)日本モーターサイクルスポーツ協会 協力：スポーツランドSUGO

参加国：タイ・台湾・日本・インドネシア・インド・韓国・香港・スリランカ<8カ国>19名

2. 日本代表2名の他、5名の日本人ライダーが特別参加

⑤ MFJ キッズバイク全国大会

ポケバイ・ミニバイク界との連携を目的とする同イベントを本年は、ツインリンクもてぎと筑波サーキットにて2回開催

■1回目

大会名：もてぎジュニア2&4レース

開催日：2012年8月5日（日）全日本もてぎ2&4に併催（4輪カートの年少者レースと合同開催）

開催場所：ツインリンクもてぎ北ショートコース

主催：ツインリンクもてぎ 協力：三栄書房・MFJ

参加台数：3クラス16台

■2回目 2013年3月3日（日）

大会名：MFJ親子バイク祭り in つくば

開催場所：筑波サーキット・コース1000

主催：（一財）日本オートスポーツセンター 協力：三栄書房・MFJ

参加台数：38台 来場者：1,127名 体験試乗：161名

2) 安全・環境・健康に関する活動

①レスキュー講習会

モータースポーツライフセービング機構(LSO)の加盟を継続したが、今年度は講習会の開催は休止した。

②ドーピングコントロール

ドーピングコントロールを下記のように実施し、違反者は無かった。

種目	格式	実施日	場所	区分	検査数
ロードレース	全日本	5月13日	筑波	MFJ事業	4
モトクロス	全日本	5月27日	SUGO	MFJ事業	4
トライアル	全日本	7月15日	北海道	MFJ事業	4

③サーキットアドバイザーへの補助

各サーキットのスクール・イベント時に主に安全面の指導を行うサーキットアドバイザー制度促進の為、補助を行った。

④安全装備の研究

- ・環境整備委員会・競技用装備部会にて装着を義務付ける脊椎プロテクション・胸部プロテクションの製品基準を策定について検討中
- ・脊柱プロテクション・胸部プロテクションに加えてエアバック式プロテクションを装着することにより事故時のダメージ軽減を目指す方向で検討中。
- ・転倒時の口腔の負傷と脳震盪の軽減の為、マスカートを推奨

3) 広報活動

- ① 今年度ライセンス WEB 申請にあわせ、会員への情報発信を機関誌「ライディング」を休止しオフィシャルホームページとメールマガジンにシフトした。
MFJ オフィシャルホームページは WEB 申請の開始にあわせてリニューアルした。機関誌での情報を代替する為、競技会カレンダー検索、主要競技の結果速報・レポート・写真を掲載し内容充実と速報性の向上を図った。平成 24 年 4 月 1 日より平成 25 年 3 月 31 日までに、792,962 件/月平均 66,080 件のアクセスを得た。
- ② 国内競技規則書を 26000 冊作成し競技会員並びに関係者に配布した。
- ③ メールでの情報発信は一斉配信による迷惑メール扱いの問題があり外部配信業者により発信する方法とした。調整に時間を要し 10 月にテスト配信を完了、2013 年ライセンス継続案内より本格的に運用。
- ④ レース情報を網羅したフリーペーパー「ライディングリミテッド」を年間 1 回発行。17,000 部作成し、7 月に主要施設と加盟団体に配布
- ⑤ ネットワークショップを中心に掲出するポスターカレンダー（加盟団体ごとの地域イベントを中心とした内容）を作成し、広く配布。
- ⑥ プロモーション委員会において、全日本ロードレース選手権を中心にシリーズ告知等広報宣伝活動を展開した。
 - ・放映局を昨年までの有料 C S 放送から無料 BS 放送（BS12）に変更し、放映時間もレース後 8 日後の午後 8 時となり、全日本ロードレース並びにモトクロスを全戦放映し露出を強化。
 - ・全日本ロードレース選手権全戦を動画配信サイト USTREAM にてライブ配信、また、BS 1 2 放映用の素材を現地で簡易編集したものをレース 1 時間後に動画配信する MFJ ライブチャンネルを開始し露出を拡大した。
 - ・ファン会員を募集し、249 名が登録（昨年 194 名）
 - ・専用ホームページ Superbike.jp にて事前告知を中心に展開するとともに一般向け並びにプレス向けのメールマガジンの配信を行った。※3 月～11 月の訪問者数 1,567,941 件（昨年 1,777,315 件）

V. 地方組織

1. 加盟団体会長・事務局長会議

加盟団体との情報共有の為、会長/事務局長会議を11月に開催した。

2. ネットワークショップ

ネットワークショップ加盟推進活動を行ったが、109店舗（昨年152店）と減少。

3. 加盟団体ごとの活動状況は以下の通り

支部	会員数				競技会申請数			全日本選手権						Nショップ	表彰式
	ライセンス	エンジョイ	合計		公認	承認	計	RD	MX	TR	SN	SM	ED		
	取得者数	枚数	枚数	人数											
北海道	880	202	1,672	1,082	48	12	60	0	1	1	3	0	1	6	最終戦時
東北	1,189	363	2,305	1,552	67	25	92	1	3	1	1	2	2	13	最終戦時
関東	5,514	1,269	9,700	6,783	98	28	126	3	1	1	2	2	0	33	○
中部	2,380	215	3,638	2,595	54	18	72	2	0	1	0	1	0	14	○
近畿	2,307	238	3,586	2,545	35	1	36	0	1	1	0	1	0	22	○
中国	988	374	1,701	1,362	55	25	80	1	2	1	0	1	0	10	○
四国	401	96	667	497	24		24	0	0	0	0	0	0	4	最終戦時
九州	1,182	49	1,725	1,231	48		48	2	1	1	0	1	0	7	○
2012年	14,841	2,806	24,994	17,647	429	109	538	9	9	7	6	8	3	109	
2011年	16,515	3,064	30,401	19,337	433	127	560	9	9	5	6	8	6	152	
前年比	90%	92%	82%	91%	99%	86%	96%	100%	100%	140%	100%	100%	50%	72%	

VI. 国際交流

世界におけるMFJの役割として、海外選手の受け入れ、選手並びに日本代表チーム、事務局員を海外に派遣し、国際交流を促進し、MFJ並びにアジア地域における人材育成を通じて、モーターサイクルスポーツの活性化を推進した。

- 1) 5月 FIM トライアルセミナー・環境セミナーを開催
- 2) 7月 8耐時に来日したイボリト会長と4メーカーとの会合を開催
- 3) 8月 アジア国別対抗ロードレースをSUGOの全日本選手権併催で開催
- 4) 10月 アジア国別対抗ロードレースタイ大会に代表チームを派遣。
- 5) 11月 FIM スーパーバイク規則ハーモナイズ会合に事務局派遣
- 6) 11月 FIM トライアルオーガナイザー会議に事務局員派遣
- 7) 12月 FIM モナコ総会/GALA レモニに会長並びに事務局員を派遣。
- 8) 12月 アジア国別対抗台湾大会に代表チーム事務局引率
- 9) 12月 FIM アジア総会に事務局員派遣。

VII. スポーツ安全保険等

1. 本年度より競技者の受傷時の保険を（財）スポーツ安全協会の『スポーツ安全保険』

に移行し、ライセンス申請時に掛金を徴収し、登録業務並びに競技会での受傷者への手続きを行った。

② スポーツ安全保険

以下件数の事務手続きを行った。(事故通知 202 件、内 168 件は保険請求)

種目	区分	事故通知			保険請求		
		A1	C	計	A1	C	計
ロードレース	国際		14	14		13	13
	国内		33	33		26	26
	フレッシュマン		10	10		8	8
	ジュニア	1		1	1		1
	計	1	57	58	1	47	48
モトクロス	国際A級		13	13		11	11
	国際B級		31	31		23	23
	国内A級	1	11	12		11	11
	国内B級	1	19	20	1	17	18
	ジュニア	9	2	11	9	2	11
	PC	1		1	1		1
	計	12	76	88	11	64	75
トライアル	国際A級		1	1			
	国際B級		7	7		6	6
	国内A級		3	3		3	3
	国内B級		10	10		10	10
	ジュニア						
	計		21	21		19	19
スノーモビル	SA		3	3		1	1
	SB		1	1		1	1
	SJ						
	計		4	4		2	2
エンデューロ	国際		2	2			
	国内						
	計		2	2			
モタード	A		6	6		5	5
	B		6	6		4	4
	計		12	12		9	9
ピットクルー			1	1			
エンジョイ			16	16		15	15
合計		13	189	202	12	156	168
2011年		30	150	180	29	130	159
前年比		43%	126%	112%	41%	120%	106%

VIII. 諸会議の開催（平成24年4月～平成25年3月）

委員会	2012年									2013年			回数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
理事会			7						17			12	3
評議員会			21									26	2
運営・財務委員会			4						11			7	3
加盟団体会議								20					1
スポーツ傷害基金		31											1
中央審査委員会													0
規律裁定委員会													0
環境整備委員会													0
中央スポーツ委員会									4				1
プロモーション委員会				20				10			14		3
技術委員会	26	22		23			2	29		23			6
ロードレース委員会				17				5					2
モトクロス委員会				10				22	2				3
トライアル委員会								15				13	2
スノーモビル委員会				19									1
スーパーモタード部会				5				16					2
エンデュロ部会				9				22					2
タイヤ部会											1		1
競技用装備部会													0
回数	1	2	3	7	0	0	3	7	3	1	2	4	33

IX. 法人関係

1. 4月1日に一般財団法人への移行登記を完了。
2. 公益目的支出計画7年

以上